

■■メールマガジン「静岡県防災」第32号■■

6月は「土砂災害防止月間」 ～土砂災害は地震と関係する?!～

○今月は、石川県能登地方をはじめ、千葉県、伊豆諸島等でも強い地震が相次いで発生しています。

日頃の備えを確認するとともに、地震発生時取るべき行動をイメージしておきましょう。

○地震と土砂災害

地震による強い揺れで地盤が緩むと、普段なら起こらないような少ない雨でも、土砂災害が起こる可能性があります。

また、雨が降って地盤が緩んでいる時に強い揺れを伴う地震が起こると、土砂災害が発生しやすくなります。

最近地震の多い石川県や千葉県では、地震の揺れが強かった地域で、大雨警報・注意報発表基準の引き下げと、土砂災害警戒情報の発表基準の引き下げが行われています。

また、2011年3月15日の静岡県東部地震の際には、震度5強以上を観測した市町村で、土砂災害警戒情報の発表基準を大雨警報・注意報と同様に通常基準よりも引き下げた暫定基準が設けられていました。

○みんなで防ごう土砂災害

6月は「土砂災害防止月間」、各地で様々な広報活動や危険区域の安全を確認する急傾斜地パトロールなどを実施しています。

土砂災害から身を守るにはまず、日頃から土砂災害に関する知識を身につけることが大切です。

「土砂災害がどこで、どのように起こるか」を理解し、非常時に備えましょう。

また、自分の暮らす家の周辺が土砂災害警戒区域に該当するかあらかじめ調べておき、少しでもいつもと違う様子を感じたら、すぐに安全な場所に避難しましょう。

これから梅雨に入り、雨が続く季節となります。

揺れの大きかった地域では、土砂災害の情報にも注意が必要となることを覚えておきましょう。

土砂災害への備え

<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kasensabo/sabo/doshasaigai/index.html>

静岡県の土砂災害情報

<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kasensabo/sabo/doshasaigai/1029522.html>